

令和2年度大分県高等学校新人大会 少林寺拳法競技実施要項

- 1 期 日 令和 2 年 10 月 25 日 (日) 9 : 00 ~ 審判会議
9 : 30 ~ 受付・監督・引率者会議 (抽選含)
10 : 30 ~ 開会式
11 : 00 ~ 競技開始
- 2 会 場 九重文化センター武道場 大分県玖珠郡九重町大字後野上17-4
TEL 0973-76-3888
- 3 競技種目 (男子) 組演武 (規定・自由) の部・単独演武 (規定・自由) の部・団体演武の部
(女子) 組演武 (規定・自由) の部・単独演武 (規定・自由) の部・団体演武の部
- 4 競技規則 (基準) 「一般財団法人少林寺拳法連盟競技規則」による。
同規則に記載なき事項は「全国高等学校少林寺拳法大会規則」を準用する。
- 5 競技方法 (1) 組演武の部 …… 規定 (4 級以下)、自由 (3 級以上) 2 人 1 分 30 秒 ~ 2 分
(2) 単独演武の部 … 規定 (4 級以下)、自由 (3 級以上) 1 人 1 分 ~ 1 分 15 秒
(3) 団体演武の部 … 自由 (一部規定) 6 人 1 分 30 秒 ~ 2 分
6 名が演武を行い、1、6 構成が単独、2 ~ 5 構成は、相対演武とする。

注：1.自由演武は全て6構成とする

2.規定に関して

ア 組演武は下記の技をそれぞれ構成の最初に入れて順序通りに演武を行うこと。

イ 単独演武は下記の技を順序通りに演武を行うこと。その際に剛法について連反攻入れること。

ウ 規定科目については資格を問わない。

エ 規定科目 (内容については、全国高体連からの連絡あり次第報告)

①組演武

1. 轉身蹴 2. 片手寄抜 3. 内受突 (裏) 4. 下受順蹴 5. 切抜 (外・内可) 6. 上受突 (表・裏可)

※5・6については、どちらを行ってもよい。

※それぞれ構成の最初に入れて順序通りに行うこと。ただし、交互に行う必要はない。

②単独演武

1. 外受蹴 2. 龍王拳第一系 3. 打上突 4. 義和拳第一系 5. 巻抜 (片手) 6. 天地拳第一系

※上記の技をそれぞれの構成の最初に入れて順序通りに行うこと。

3. 団体演武の1構成目と6構成目の単独演武については、下記の単独演武基本法形より1技を選択し1方向のみ行うこと。

天地拳第一系 ~ 六系 義和拳第一系・二系 龍王拳第一系・三系 龍の形 (逆小手)

紅卍拳 白蓮拳第一系

また最高資格者に応じた単独演武を抽出すること

4. 規定に関しては、規定通り実施されなかった場合には失格とする。

6 参加資格 「令和2年度大分県高等学校新人大会実施要項」の参加資格に準ずる。

- 7 参加制限 (1) 団体演武は、各学校男女別に6名・補欠2名、計6名~8名の登録とする。
(2) 団体演武と組演武・、団体演武と単独演武は、組合せによる重複出場を認める。
それ以外の重複、男女の混合も認めない。
(3) 組演武、単独演武の規定については、4級以下の選手のみ出場可とする。
(4) 参加申込時に登録した者以外が出場した場合には失格とする。

- 8 参加申込み (1) 申込用紙は高体連ホームページから入手し、下記により期限内に行う。
(2) 所定の様式により、男・女を別紙で作成し、1部印刷・捺印して、**下記①に郵送する。**
(3) 承認を得た申込書の電子データは、期限内に**下記②宛にメールでも送信する。**
(ファイル名：shorinjikempo-学校名-監督名) ※全て半角英数字で入力
(4) 申込期限 令和 2 年 10 月 17 日 (金) 必着
① 郵 送 先 〒870-0838 大分市桜ヶ丘7-8 楊志館高等学校 専門委員長 波多野 克士あて
② メール送信先アドレス k_hatano0918@yahoo.co.jp (データ期限：10月17日(金) 正午必着)
(注) 所定の参加申込書による手続きがない場合は、試合出場できない。
(5) 大会参加に際しては、本人及び保護者の参加同意書を提出すること。

- 9 参加負担金 (1) エントリー選手1人につき 加盟校 600円 ・ 準加盟校 1,000円
(2) 団体演武チームのエントリーは1チーム6名で計算してください。
(3) 学校毎釣り銭がないように準備して、**当日の受付で納めてください。**
- 10 出場権の獲得 (1) 団体演武の部は、男女とも学校別の1位に全国選抜大会・九州選抜大会の出場権を与える。
(2) 組演武(自由・規定)と単独演武(自由・規定)の部は、男女とも各1位に全国選抜大会・九州選抜大会の出場権を与える。
(3) 組演武(自由・規定)と単独演武(自由・規定)の部は、男女とも各2位～4位に九州大会の出場権を与える。
(4) 2位～4位の選手は、九州大会の結果において、全国大会出場の可否を決定する。
(5) 本大会1位であっても九州大会出場なき場合、全国大会の出場は認めない。
(6) 辞退が発生した場合においても繰り上げ出場の変更は行わない。
追記：各種上部大会については、今後の状況により開催の有無に変更があります。
九州選抜(予定)：於 鹿児島 12月第三土日
- 11 連絡事項 (1) 組合せ抽選は、当日(10/25)に決定する。
(2) 道衣以外のものの着用を固く禁止する。(胴、はちまき、ワッペン等)
(3) ゼッケンは、演武中に剥がれないように背中に貼り付ける
・大きさはA4版(210(縦)×297(横)mm)の白布
・文字は黒色、上段に県名(大分)、下段に学校名(略称)(九州大会用に統一)
- 12 感染症等の対策 (1) 感染症等の対策については、別紙に掲げる留意事項を遵守すること。
(2) 競技中の傷病など緊急時の対応については、救急体制に従って行動すること。
(3) 本年度大会においては、保護者および一般観覧者の入場は認めない

感染症等の対策に関する留意事項について

少林寺拳法競技専門部

1 全競技共通事項

- (1) 生徒の参加については、参加同意書を提出すること。
- (2) 参加する学校は、選手・監督の体調管理表及び行動履歴表（別紙様式）を作成すること
- (3) 競技専門部は、競技役員等、来場者の体調管理表及び行動履歴表（別紙様式）を作成すること。
- (4) 発熱等の症状がある場合は、参加を見合わせる。こと。（当日の体調急変を含む）
- (5) 参加者は、マスク着用（息苦しさを感じた時は外す）、咳エチケット、こまめな手洗いなど、基本的な感染症対策を徹底すること。
- (6) 競技会場各所に手指消毒薬を、トイレ等には手洗い用石鹸を準備すること。
- (7) 大会は、無観客を原則とする。
- (8) 密閉を避けるため、定期的に会場の換気を行う。
- (9) 密集を避けるため、人が集まる場面では1～2メートル程度あけさせる。更衣室等の利用に当たっては短時間の利用とし一斉に利用しない。
- (10) 密接を避けるため、握手やハイタッチなど身体的接触をしない。近距離での会話や発声をしない。
- (11) 各専門部が作成する実施要項及びプログラム等に「感染症等の対策に関する留意事項」を明記すること
- (12) 感染防止対策を講じていても、県内の感染状況等に鑑み、急遽、大会中止や延期となる場合がある。

2 少林寺拳法競技における3密（密閉、密接、密集）の回避対策

【大会本部】

- ・主催者で消毒液を用意し、会場内に設置する。（別紙会場レイアウト）
- ・会場内のトイレに液体せっけん消毒液を設置する。
- ・来場する保護者は、予め氏名・連絡先・住所・連絡先（電話番号）を顧問に提出する。
- ・会場内で人との接触を減らすために、選手、役員、観客等を導線で区分する。
- ・試合終了後は、速やかに入れ替わるように指示する。
- ・更衣室と控室は、使用を禁止する。
- ・握手やハイタッチなどの身体接触は禁止する。
- ・大きな声で会話、応援等を禁止する。
- ・競技役員等の座席、観客席は、できるだけ2mの距離が保てるよう制限する。
- ・飲料水は、コップなどで共有せず、個人で準備する。
- ・ゴミは、各学校・個人で持ち帰る。

【選手・役員・保護者等】

《密閉》

- ・競技会場では、場内の換気に協力すること。

《密接》

- ・近距離での会話や発声が必要な場合は飛沫を飛ばさないようマスクを装着すること。
- ・マスクを外さなければならない場合は、人との距離をできるだけ2m保つこと。
- ・選手は、競技中以外はマスクの着用をすること。
- ・握手やハイタッチなどの身体接触をしないこと。
- ・大きな声で会話、応援等をしないこと。

《密集》

- ・競技役員等の座席、観客席は、できるだけ2mの距離を保つこと。
- ・会場内で人との接触を減らすために、選手、役員、観客等の導線を区分しているので注意すること。
- ・受付後、選手は速やかに指定された区域で待機すること

九重町生き生きランド体育館

